

設定ファイルパス管理ツール（サーバーからの切り離し・接続）

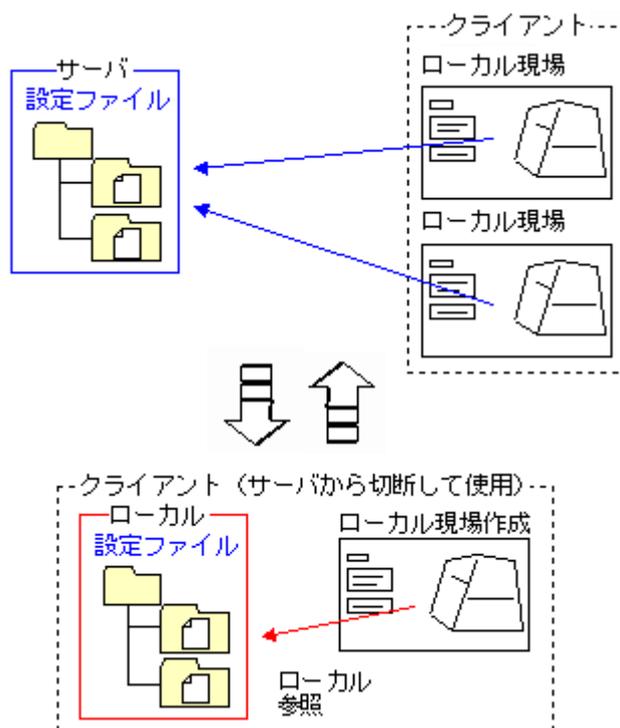
《設定ファイルパス管理ツール（サーバーからの切り離し・接続）》は、**サーバークライアント（共同編集なし）** でインストールした場合に、ネットワーク環境で使用しているクライアントマシンをネットワークから切り離して携帯できるように、設定ファイルをローカルの指定フォルダーにコピーしたり、ネットワーク環境に戻すツールです。

Windows Vista/7で起動するには、[スタート] - [すべてのプログラム] - [FukuiComputerApplication] - [TREND-ONE **** ツール] - [サーバーからの切り離し・接続] をクリックします。

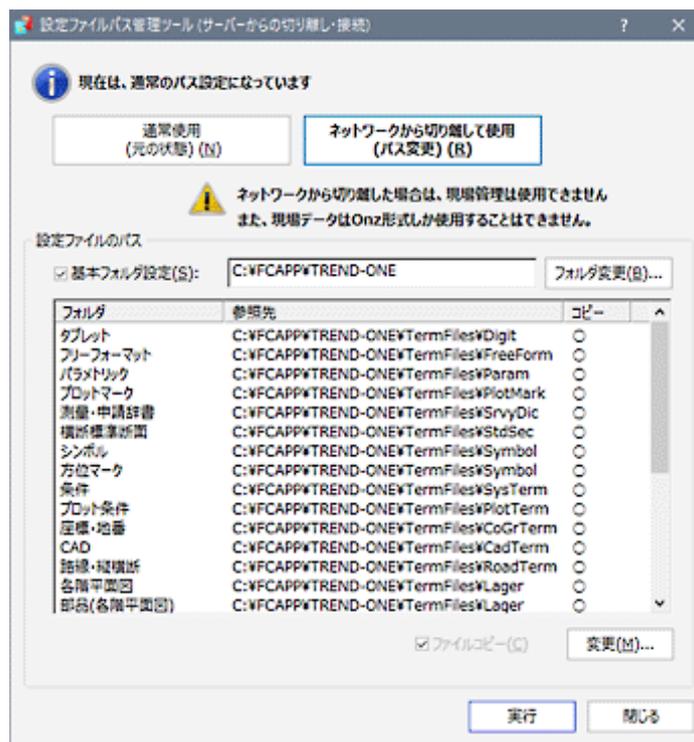
Windows 8.1で起動するには、[スタート] - [アプリ] - [FukuiComputerApplication] - [サーバーからの切り離し・接続] をクリックします。

Windows 10で起動するには、[スタート] - [すべてのアプリ] - [FukuiComputerApplication] - [サーバーからの切り離し・接続] をクリックします。

※このツールは、SNS-LAN環境では使用できません。



設定ファイルパス管理ツールダイアログの項目



■ 【通常使用】 ボタン

ネットワーク環境で使用する場合は、こちらのボタンがオンの状態です。

■ 【ネットワークから切り離して使用】 ボタン

ネットワーク環境から切り離して使用する場合は、こちらのボタンがオンの状態です。

■ 【設定ファイルのパス】

■ 【基本フォルダ設定】

Programフォルダーの親フォルダーを表示・変更する場合は、チェックボックスをオンにして変更します。

基本フォルダーの設定は初めて使用する場合のみ有効です。

■ 【設定ファイル一覧】

基本フォルダー以下の各設定ファイルのフォルダーを表示します。変更する場合は、設定ファイルを選択して [変更] ボタンをクリックして設定してください。

■ 【ファイルコピー】 チェックボックス

サーバーから設定ファイルを指定フォルダーにコピーし直す場合は、チェックボックスをオンにします。初めて使用する場合は、必ずコピーするため無効です。



【切り離し中の注意事項】

- ・ 《現場管理》 は、使用できません。
- ・ 開けるデータ形式・保存形式は、ONZ形式になります。
- ・ [ファイル] タブの [現場の合成] [現場の抜き出し] コマンドは、使用できません。